

みんなで新しい 複合施設を考える ワークショップ



第3回

當麻複合施設整備基本計画ワークショップ2022

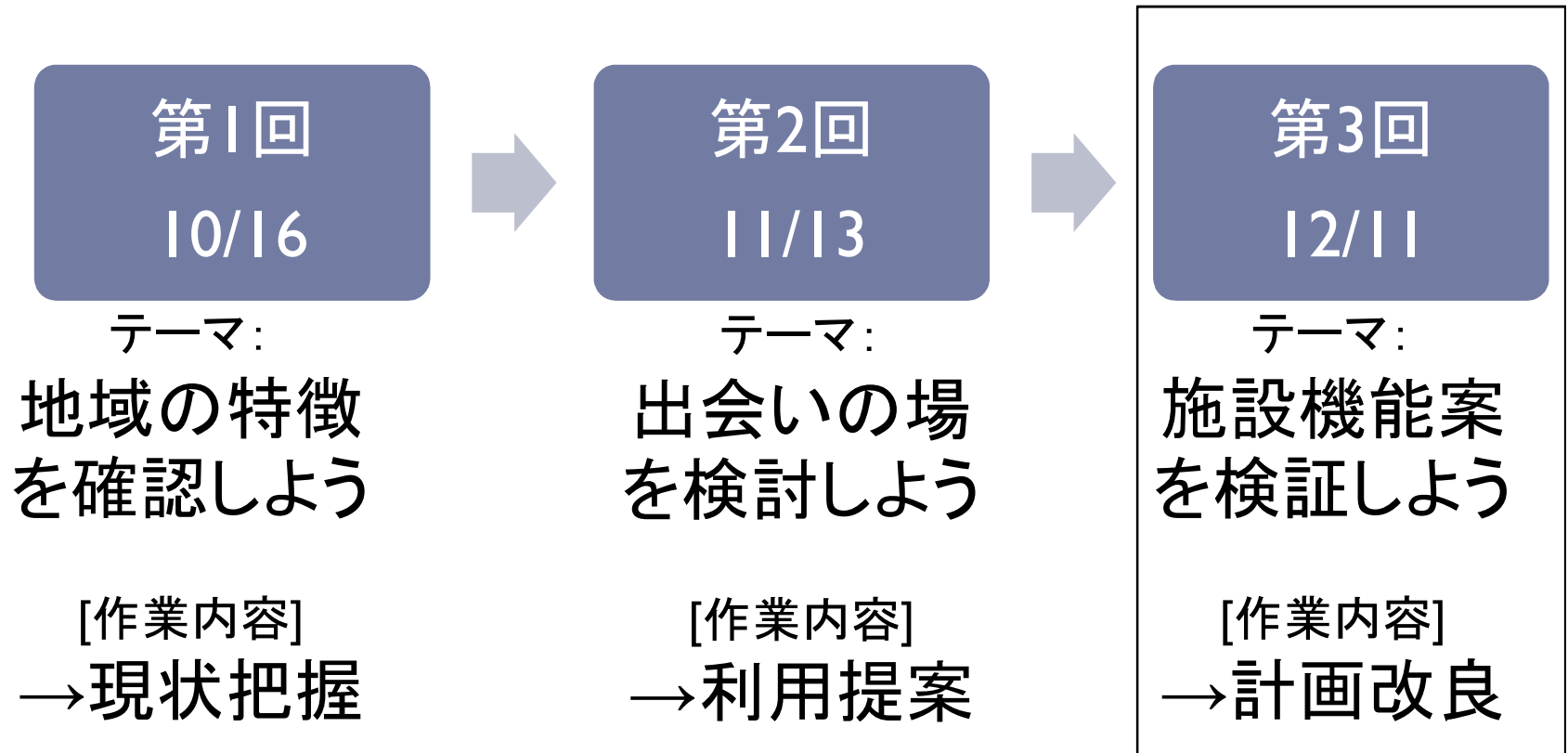
2022年12月11日 葛城市

12/11 本日のスケジュール

- | | | |
|--------------------|--------|---------|
| 1. 開会挨拶 | | 10分 |
| 2. 前回の振り返り+作業説明 | | 20分 |
| 3. 作業① | グループ作業 | 20分 |
| 「これまでに検討した機能を整理する」 | | |
| 4. 作業② | グループ作業 | 20分 |
| 「各階に収まるように機能を配置する」 | | |
| 5. 作業③ | グループ作業 | 20分 |
| 「配置した機能の使い方を提案する」 | | |
| 6. 全体発表+質疑 | グループ代表 | 各3+3分程度 |
| 7. 本日の作業まとめ | | 15分 |
| 8. 閉会挨拶 | | 5分 |

※終了後アンケート記入にご協力ください

市民ワークショップの流れ



※年明け2/23には市民説明会を予定しています。

第2回(前回)のワークショップでは

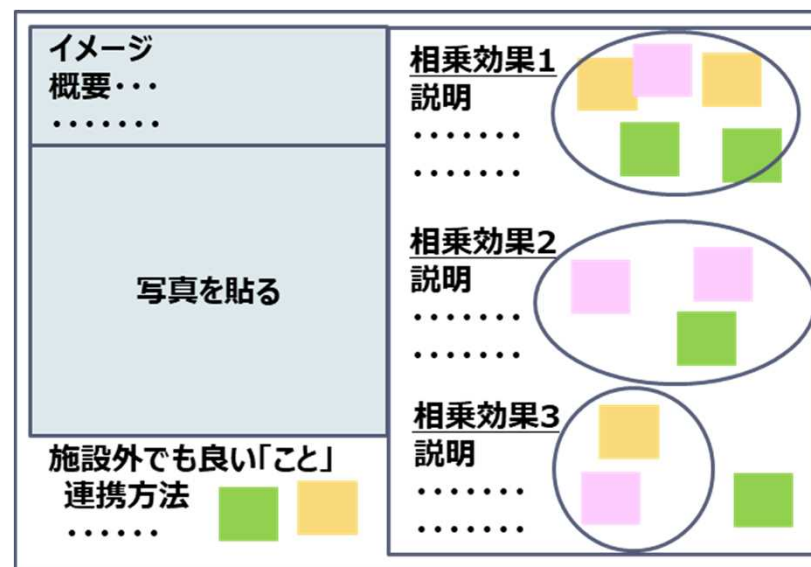


魅力的にする**出会いの「場」**
=**新しい複合施設**に何が必要か
確認・整理しました。

作業①で
魅力的な「場」に必要な「こと」を提案し

作業②で
相乗効果が期待できる「こと」
を整理することで、

作業③で
複合施設全体のイメージを整
理しました。



成果まとめ

1 静かな図書機能

本の冊数が多く、夜遅くまで開いている静かな場

【図書館】

- ・魅力的な本の展示
- ・利用できる時間が夜遅くまで開いている
- ・本の冊数が多く、雑誌も種類が揃っている図書館
- ・バリアフリーが充実した場所
- ・学習室は静かな本の場所とは離して欲しい
- ・静かな学びができる環境（自習室等）
- ・本の種類が充実した図書館
- ・図書館には静寂な環境



2 開放的な図書機能

自習室、カフェ等が併設された多機能で多世代が利用できる開放的な場

【図書館の機能】

- ・親子で利用しやすいスペース
- ・自習室が欲しい
- ・図書館内にパソコンルーム
- ・図書館とカフェ
- ・ほっとする飲み物、軽食
- ・自習室があると良い
- ・紙芝居ができる場所が欲しい
- ・子どものためにお話し会をしたい
- ・人形劇やワークショップ（ができる場所）
- ・子ども向けの紙芝居ができたり、発表することができる場
- ・カフェがあると良い
- ・フリースペース（会議、寄せ合い）

【ストレスを感じにくい、多機能な図書館】

- ・Wi-Fi付きの図書館、自習室
- ・開放感がある自習室
- ・学習、リモートワークができるネット環境



※みなさんの意思がわかりやすいように、順序やまとめ方をそのまま掲載しています。

成果まとめ

3 子ども図書機能

親子で本を楽しめる場

【図書館、メディアセンター的機能】

- ・ お話会の充実
- ・ 子育て世代が集える図書館
- ・ 学童保育以外に集まれる場所
- ・ 遊具付きの図書館

【子どもを気にせず一人でゆっくりできる（子育て支援）】

- ・ 人の目が気にならない
- ・ ひとりになれる
- ・ 行きたいときに開いている
- ・ 室内外で子どもを見守りながら自分はゆったりと過ごせるような空間



4 ホール機能

映画鑑賞が可能で講演会や子どもの発表や遊べる場としても機能する場

【講演会】

- ・ アーティスト、著名人の講演会やパネルディスカッション
- ・ 未来のコブクロやゆずが生まれる自由な演奏スペース
- ・ 子どもが発表できるスペース

【どんな人でも使える広いホール】

- ・ 広いイベントスペース、ホール（映画観賞可能）
- ・ 子ども向けの遊べる場所やおもちゃが置いてある広い部屋
- ・ バリアフリーがしっかりとしているホール（傾斜の緩い階段、目のつきやすい階段）
- ・ ホールは中規模コンサートや発表会ができるように

【イベントスペース】

- ・ 不用品の交換会
- ・ 芸術作品の展示
- ・ 有名な芸術家や話題性のある物の作品展示
- ・ 室内遊園地、イベントコンサート
- ・ 発表会、有名人のイベントを企画
- ・ 制限がない（開館時間等も含めて）空間で、ニーズに合わせていつでも使える。
- ・ 図書館と併設し、場の連続性が視覚的に見えるスペース
- ・ 市民も自由に使えるようなギャラリー



※みなさんの意思がわかりやすいように、順序やまとめ方をそのまま掲載しています。

成果まとめ

5 託児スペース

親子同士の交流を促す場

【託児関係】

- ・雨の日でも子どもが遊べるスペース
- ・小さい子どもと一緒に連れてきてでも楽しめる部屋
- ・乳幼児のママたちが集まる場所
- ・子ども向けの遊べる場所やおもちゃが置いてある広い部屋
- ・子ども向けの紙芝居ができたり、発表することができる場

- ・親子でゆっくりできる空間
- ・乳幼児がくつろげるスペース
- ・子どもを預かる場所
- ・学童保育以外に集まれる場所

空間イメージ



6 フリースペース

気軽に自由に使える場

【誰もが使えるスペース】

- ・自由に声を出したり話したりするスペース

【自由な空間（てんしばのような）】

- ・ストリートピアノをおけば良い！
- ・居場所があり、そこから周りに展開できるスペース

- ・室内に公園
- ・BGMが聞こえる場所
- ・自然と一体感を得る空間
- ・長いソファ（自然を見ながら話せる空間）
- ・発表会、有名人のイベントを企画
- ・楽しそうな賑わいが見える場所
- ・開放的な場所

空間イメージ



※みなさんの意思がわかりやすいように、順序やまとめ方をそのまま掲載しています。

成果まとめ

7 防音機能

防音設備を備えた賑わいが見える場

- ・ ガラス張りのダンススペース
- ・ ダンスができる鏡ばりの部屋
- ・ カラオケ
- ・ 楽しそうな賑わいが見える場所
- ・ 自由に声を出したり話したりするスペース



8 多目的スペース(生涯学習)

いろいろな文化活動に対応した場

【体験】

- ・ 体験教室（楽器、書道、絵画等）
- ・ 室内スポーツの体験教室
- ・ 生涯学習講座を増やして欲しい
- ・ 趣味ができるスペース
- ・ 将棋などが置いてある部屋

- ・ 利用者の目的に沿って、その時々に対応可能なスペース

【文化芸術】

- ・ 小さなグループで自由に使えるスペース（印刷機）



※みなさんの意思がわかりやすいように、順序やまとめ方をそのまま掲載しています。

成果まとめ

9 キッチンスペース

子ども食堂としても使える場

- ・毎日夜までの子どもの居場所、子ども食堂
- ・郷土料理が学べる場所



10 庁舎窓口

地域に密着した場

【庁舎】

- ・親切に説明してくれる市役所の人

【ミニ役所】

- ・市へ質問、やって欲しいこと、問題等を意見できる場所
- ・意見箱などの市民が意見をかける場所

11 その他

- ・外の風が入ってくるスペース
- ・居場所（椅子、ベンチ）
- ・話せる所と静かな場所が分かれた綺麗な部屋
- ・井戸端会議に使える居場所
- ・本を外のベンチで読める
- ・屋上にゆったりとした庭園（イベント可）
- ・小さくても機能を発揮している郵便局
- ・ATM

※みなさんの意思がわかりやすいように、順序やまとめ方をそのまま掲載しています。

成果まとめ

施設の運営・運用について

- ・ 時間：8:00-21:00ぐらいまでの利用時間
- ・ 夜遅くまで利用可能
- ・ ホール講座、学習会等を皆が企画段階から参加し、開催する
- ・ 図書館の運営は民間に任せないで欲しい
- ・ 民間企業の協力が必要
- ・ 生涯学習講座の様子をHPで知ることができる
(空室情報も)

※みなさんの意思がわかりやすいように、順序やまとめ方をそのまま掲載しています。

改めて當麻エリアの今後を考える

第1回のワークショップでは
他人の立場に立って考えてみることで、
當麻エリアの活動や出合いの可能性があることを確認しました。

第2回目のワークショップでは、
魅力的な「場」に必要な「こと」という視点から考えてみることで、
複合施設のイメージを整理しました。

**では改めてどのような複合施設が実現可能でしょうか。
みなさんの前回まとめを活用して整理したいと思います。**

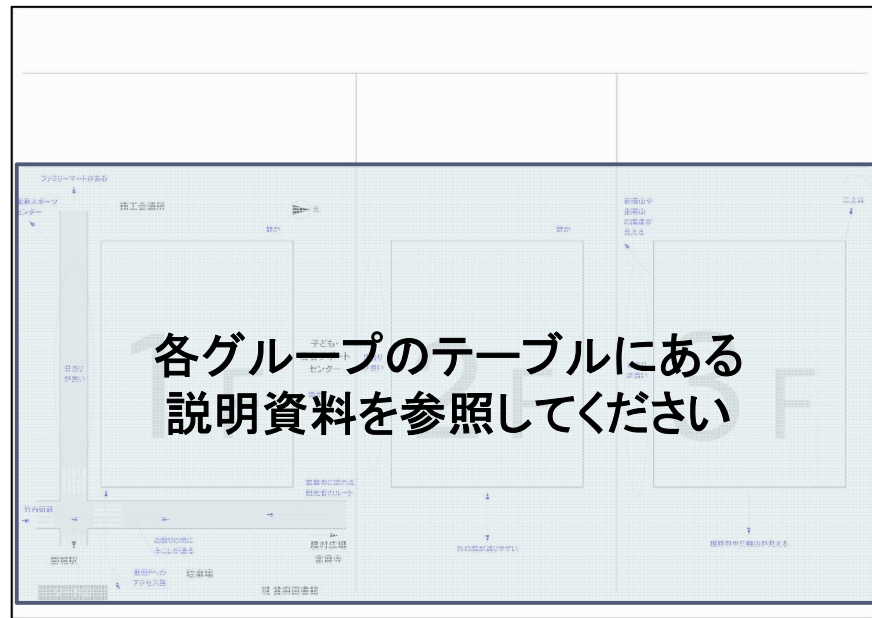
そこで本日の第3回ワークショップでは、
**當麻エリアを魅力的にする新しい複合施設の機能について、
可能性を高める検証作業を行います。**

作業①

これまでに検討した機能を整理する

使い方や利便性などを考慮して、
「機能カード」を各階で整理しよう

※準備した「機能カード」を各階でグルーピングする



[作業内容]

・「機能カード」のグルーピング

※枠からはみ出ても気にしない

※白のカードには追加「機能」を記入

[作業のポイント]

- ・外からの人の流れ(導線)を想像
- ・窓からの眺めを想像
- ・1階に配置した方が良い機能 など

■ 作業範囲]

作業②

各階に収まるように機能を配置する

作業①で整理したグループを参考に 「機能カード」を枠内に配置しよう

※「機能カード」を自由に切貼して枠内に収める



[作業内容]

・各階の枠内に配置する

※必要に応じてハサミを使う

[作業のポイント]

※機能(カード)を分割できないか

※可変性・自由度の高い配置

※同じ機能でも分散できないか

※廊下やトイレなどは対象外

■ 作業範囲

作業②

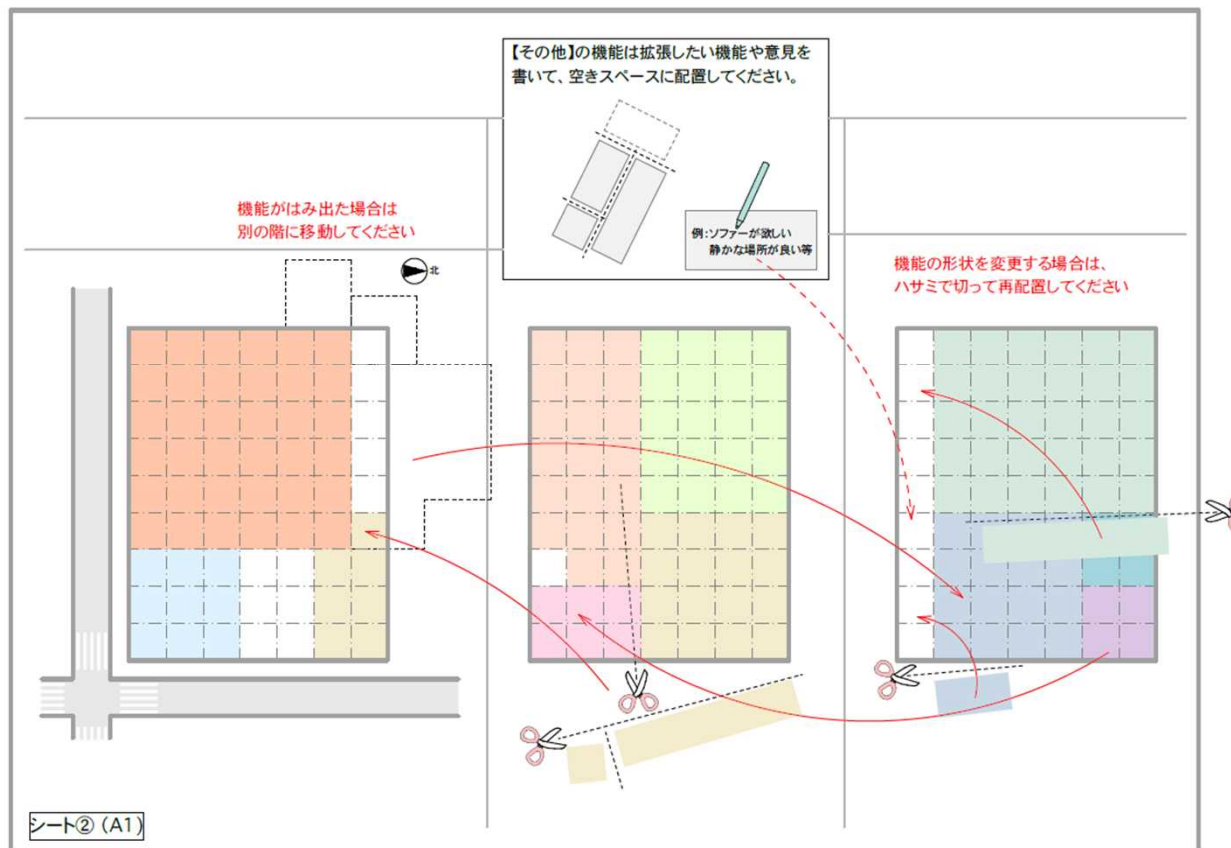
各階に収まるように機能を配置する

作業②-2

作業2-1で枠からはみ出た機能を別の階へ移動させたり、ハサミで切って空いたスペースに配置しましょう。
「その他」の機能(グレー)は、機能を拡大したい場合や、追加したい意見がある場合等、自由に使いください。

ルール

・機能は減らさない(空いた階に移動してください)

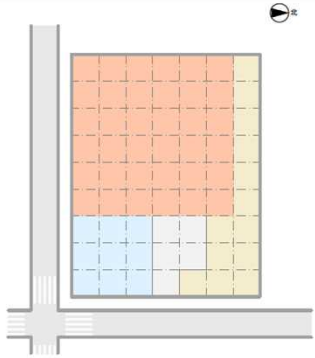
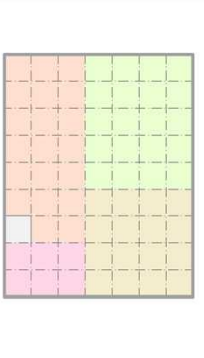
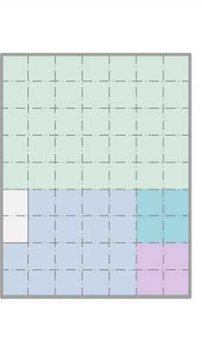


作業③

配置した機能の使い方を提案する

作業②で配置した機能を有効活用する 使い方・運用方法を提案してください

※使い方や施設全体のテーマ・概要などは直接記入してください

A:テーマ+概要		
1F使い方	2F使い方	3F使い方
		
シート② (A1)		

[作業内容]

- ・各階の使い方・運用方法
- ・施設全体のテーマ+概要

※施設全体のテーマを一言でまとめる
+テーマの概要を簡単に説明

[作業のポイント]

※営業時間・方法の変更など、機能配置では整理できない項目

■ 作業範囲

全体発表:課題を共有し整理する

**作業①～③で検討した内容を
各グループ3分以内で発表してください**

※他グループの発表内容との「違い」を確認してください

→発表後に作業全体に対するコメントを行います

最後に…アンケートに記入してください

※各自で記入後、提出してください